

★★★ウナカ情報 No. 3★★★

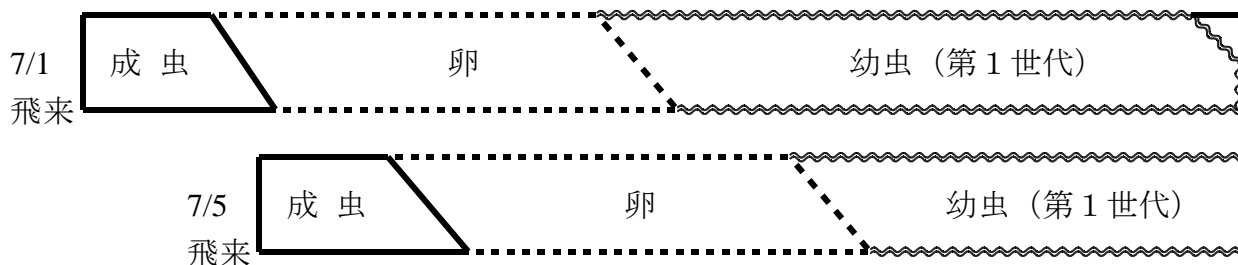
平成19年7月31日付
島根県病害虫防除所

★セジロウナカ：7月25～27日の巡回調査では成幼虫1.1頭/株の生息密度です。
現状では防除の必要はありません。

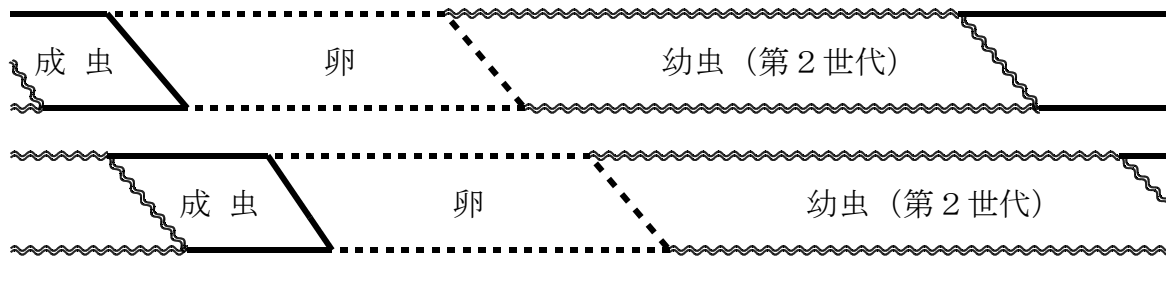
★トビイロウナカ：7月1日に初飛来（浜田・出雲）を確認しました。以降6日まで飛来
が続き、近年ではやや多い飛来量です。

平年値を用いた有効積算温度計算から7月1日（多飛来）及び7月5日（中）飛来群
の発生予測パターンを作成しました（JPP-NET病害虫発生予測システム）。各地域におけ
る発消長の把握及び防除時期・防除要否の参考としてください。

7月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31



8月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31



8月第1半旬

①第1世代老齡幼虫
～次世代成虫期

8月中旬

②第2世代若中齡幼虫期

◎トビイロウナカの防除適期

- ①第1世代老齡幼虫～成虫期に株当たり1頭以上のトビイロウナカが生息すれば、
- ②第2世代若中齡幼虫期に防除が必要です。

(注) 7月30日以降の気温が平年と大きく異なった場合は、本予測パターンと異なる
ことがあります

※次回のウナカ情報は、8月上旬に予定しています。